

ダイキン淀川製作所の周辺にお住まいの皆さまに、製作所のPFOA対策の取り組みの一部をご紹介します。

ダイキンは、法律でPFOAの製造や使用が禁止される前の2009年から、自主的に製作所敷地内の地下水をくみ上げ、地下水中のPFOA浄化に努めてきました。今後も皆さまのお声をしっかりと聞きし、より良い環境づくりに努めてまいります。

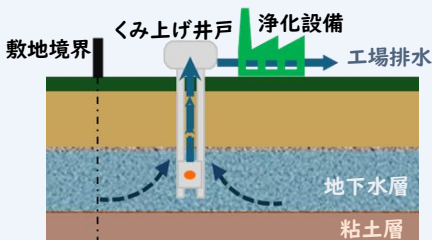


地下水をくみ上げて浄化

2009年から大阪府・摂津市と相談し、地下水をくみ上げて浄化する取り組みを進めています。

地盤沈下がないことを確認しながら、くみ上げる量を少しずつ増やしてきました。

現在は、年間最大6万トンの地下水をくみ上げて浄化しています。



よくあるご質問

Q 地下水をくみ上げたら地盤沈下しない？

地盤が沈下しないよう、くみ上げ可能な量について専門家の助言を受け、細心の注意を払って地下水をくみ上げています。これまでの調査でも、地下水くみ上げによる地盤沈下は確認されていません。

Q 浄化したPFOAの最終処理は？

地下水中のPFOAは、浄化設備内の吸着剤で水から取り除かれます。PFOAを含む吸着剤は、専門の処理業者により適切に焼却処分されています。



遮水壁の設置

製作所敷地内の地下水中のPFOAを敷地内に留め、より効率的に浄化を進めるため、製作所の周囲に金属でできた壁を地下に埋め込む作業を進めています。

現在、敷地南東側の設置工事は概ね完了しており、敷地北東側の設置工事を進めています。今後は、他のエリアについても順次工事を進める予定です。

全エリアの施工完了までの工事期間については、工事を開始した2023年11月から8年程度を目標としています。ただし、施工範囲ごとに埋設物や既設構造物等の状況を確認しながら進める必要があるため、状況によっては計画を見直す場合があります。

遮水壁の設置工事は、工事の安全確保や騒音防止に配慮しながら着実に進めています。民家と接する部分が多い工事エリアについては、特に、安全や騒音対策に万全を期しています。

引き続き、安全面や周辺環境への影響に十分配慮しながら、できる限り早期の完成を目指して工事を進めてまいります。

【遮水壁工事状況イメージ図】



設置された遮水壁



地域の皆様に向けたPFOA相談窓口

PFOAについて、ご意見やご質問がございましたら、右QRコードよりどうぞ気兼ねなくお問合せください。

